

情報をつなぐ 心をつなぐ

以心伝心

「心の距離は、近く」



メッセージを書く時間、読む時間は共に相手のことを思う時間。町内の小学校4年生（当時3年生）の子どもたちが地域の高齢者に心を込めて書きました。



令和2年度決算・令和3年度予算報告

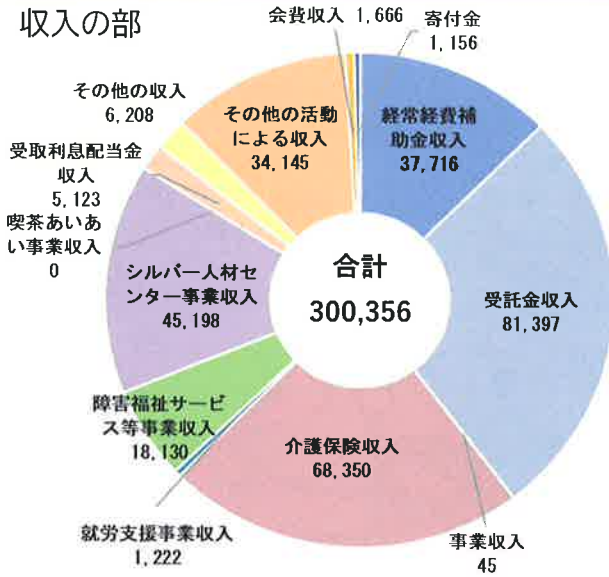


誰もが安心して暮らすことができる ふくしのまちづくり

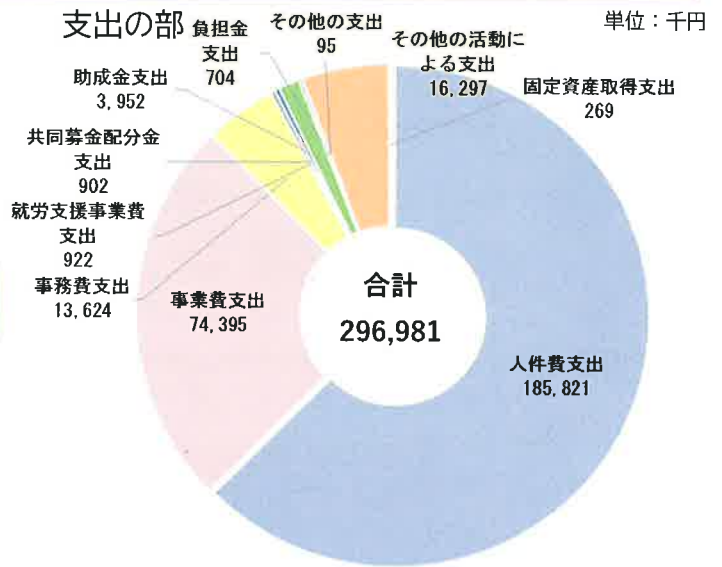
川越町社会福祉協議会では、誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりの推進を使命とし、本年度も日々地域福祉の推進に努めて参ります。

令和2年度 決算

収入の部



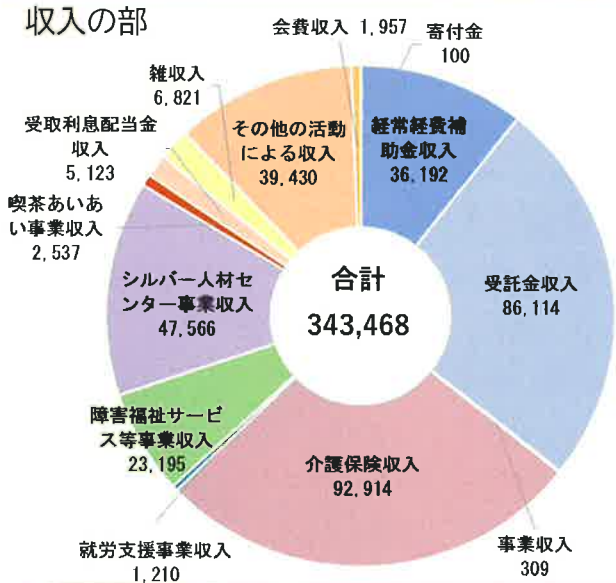
支出の部



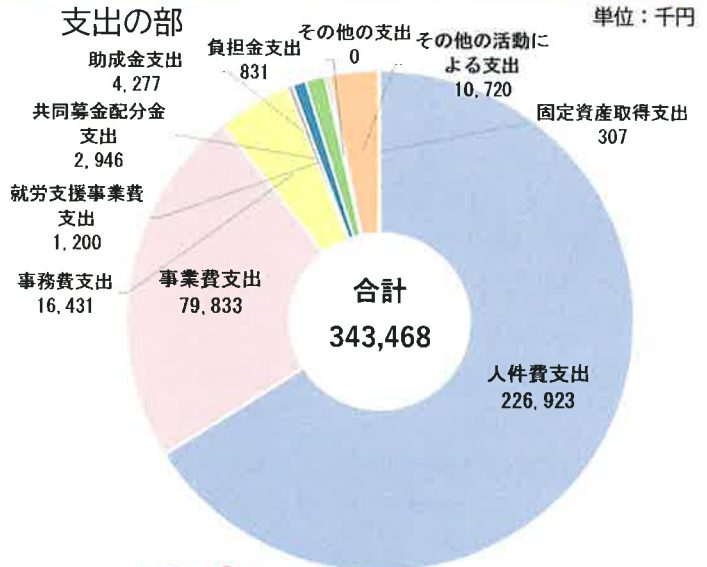
単位：千円

令和3年度 予算

収入の部



支出の部



単位：千円

善意のご寄付ありがとうございました



令和3年3月1日～6月30日

伊藤義則 様	金	100,000円
匿名 様	金	20,000円
(株)マンマルシステム		
代表取締役 中西充 様	金	13,000円
福田ひさ 様	金	30,000円
三重北農業協同組合		
代表理事組合長 門協孝 様	金	5,136円

中部保育所 様	シルバーカー1台
崎本操 様	毛布2枚
(株)ユナイトひまわり	
代表取締役 広瀬克弥 様	オムツ
川越町ボランティア連絡協議会 様	食料品・日用品
川越郵便局・川越富洲原郵便局	カップラーメン・
他8郵便局	ジュース

NEWS & TOPICS

心の距離は、近く

毎年開催している町内の75歳以上のひとり暮らしの方、高齢者のみ世帯の方を対象とした交流会。今回はかたちを変え、民生委員・児童委員、福祉協力員のご協力のもと、対象の方宅を訪問しています。地域のボランティアによるお手製のプレゼント、町内の小学校に通う当時3年生（現4年生）の子どもたちが書いたメッセージカード（本紙表紙写真）を持参。身体の距離は離れても、ひとりひとりの思いと行動が地域の方の笑顔につながっていることを感じられる取りくみとなりました。ご協力いただきました皆さま、ありがとうございました。



上 訪問風景。素敵な笑顔に出会えました。
下左右 町内の小学校より心のこもったメッセージカードをお預かりしました。

和気あいあい



ご協力頂いたボランティアの一部の方々



地域のこと、学んでみませんか？受講生募集

「いつまでも住み慣れた地域で自分らしく暮らしたい」そんな思いを支えるための活動が地域で広がっています。初めての方大歓迎。年齢、性別等問いません。お気軽にご受講ください。

■生活・介護支援サポーター養成講座（基礎講座）

	日程	内容	講師
1	9/10(金)	サポーターはじめの歩 「福祉」とは…ふだんのくらしのしあわせ	大阪教育大学 教授 新崎国広氏
2	9/22(水)	「福祉制度について」 「介護保険制度」「障がい者福祉制度」等	川越町役場
3	10/6(水)	認知症サポーター養成講座 疾患についての理解・関わり方	川越町地域包括支援センター
4	10/15(金)	まとめ・受講証明書授与式 支援活動の実際・今何が出来るか、福祉協力員	川越町社会福祉協議会

■福祉協力員養成講座（専門講座）

	日程	内容	講師
5	11/5(金)	活動につながるきっかけづくり 知ろう！気づこう！取り入れよう！	大阪教育大学 教授 新崎国広氏
6	11/19(金)	地域の一員としてできることを考えてみよう 個別支援のコツ教えます	ユマニテク短期大学 准教授 田村禎章氏

【両講座共通】

<場所> 中央公民館大研修室 第1回のみ役場大会議室

※第1回の日程が変更になりました。

<時間> 10:00～11:30 <費用> 無料

<申込締切> 講座日前日17:00までにお電話にてお申込みください。

※福祉協力員養成講座を受講される方は生活・介護支援サポーター養成講座もあわせてご受講ください。

※新型コロナウイルスの感染状況により内容に変更がある場合がございます。

生活・介護支援サポーター、福祉協力員とは？
詳細は公式ホームページをご覧ください。



お申込み
お問い合わせ

川越町社会福祉協議会

☎059-365-0024

ふくしのバトン

地域で活動する各種団体にインタビュー

ボランティア
グループ

聴き上手川越

●活動内容を教えてください

平成22年に開催された傾聴ボランティア養成講座の受講者を中心に結成し、10年を迎えました。町内のいくつかの高齢者施設でご利用様との会話を楽しんでいます。現在は施設への訪問を控えていますが、感染症が終息したときにスムーズに再開できるよう絵手紙の送付等の新たなつながり方を模索しています。



▲活動時のユニフォーム

●やりがいとはどんなことですか？

自分のことを覚えてもらえるとやはり嬉しいですね。ご利用者様の中には認知症の方もいらっしゃいます。相手にとって心地良い声の大きさやその方の好みを探ることを心がけ、安心して話をしてもらえる努力をしています。演歌や民謡ではなく、青春時代の歌と一緒に歌い大盛り上がりしたこともあるんですよ。

●皆様へメッセージをお願いします

活動の中で心に響くお話を聴くことが多くあります。「傾聴ボランティア」と聞くと難しそうと言われることもありますが、お互いに楽しい時間を過ごせる活動です。ご興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

次はボランティアグループ「手芸クラブ ハンド」へバトンを繋ぎます。

川越町ボランティアセンター ☎059-365-0024

My happiness photo ふくしの写真展



くるかすさん

しあわせな
プレゼント



柳川 平和さん

ご近所の方と
一緒に庭の枯れた梅の
木を根っこから抜きま
した♪

フォロー
大歓迎!

写真募集

人物でも風景でもOK!

テーマ「ふだんの 暮らしの しあわせ」

応募資格

川越町に在住、通勤、通学をされている方
(いずれかで可)

応募方法

必要事項を入力し、8月31日(火)迄に
下記アドレスへお送りください。

●受付アドレス

kawafuku@ccnetmie.ne.jp

●件名 ふくしの写真

●本文

- ①応募者名(ペンネーム掲載希望の場合はペンネームも)
- ②連絡先電話番号
- ③写真のコメント(30文字以内)

川越町社協
公式SNS
覗いてみてください



川越町社協公式ブログも要チェック

公式ホームページは
こちらから➡



編集
後記

日本の夏は「暑い」が定番になってしまいましたね。水分と塩分の補給に気を付けて夏を乗りきり、体調を整えて食欲の秋に備えようと思っています。編集委員 |